

[プレスリリース]

2012/08/08

新作インスタレーション

土屋公雄展 夢のあとに／交差する時間

AFTER A DREAM／TIME CROSSED

2012年9月16日（日）～10月21日（日）



福井県立美術館

【展覧会概要】

土屋公雄（つちや・きみお）は、1955 年福井県生まれの彫刻家、環境アーティストです。80 年代半ばから発表を始め、流木や自然木を集積するプリミティブで神話的な作品群を経て、90 年代より家屋の廃材や灰を精緻かつ大胆に構成する表現へと展開しました。一貫して「所在」「記憶」「生－死」「時間」といった、根源的なテーマが探求されています。

朝倉文夫賞、現代日本彫刻展大賞を受賞し、サンパウロビエンナーレに選出されるなど、日本を代表するアーティストとして活躍。世界各地より招待され、土地や人々の記憶を刻むパブリックアートも数多く手がけ、国内では丸ビルモニュメントや、東京空襲犠牲者追悼・平和モニュメント制作でも知られています。

本展では作家の円熟期をとらえ、福井の記憶や風土も盛り込みながら、これまでの集大成を、美術館全館を使い大規模な新作インスタレーションとして展開します。

【本展の見どころ】

① 過去最大規模のインスタレーション

近年大規模な野外プロジェクトを精力的に発表し、国際的にも高く評価される土屋公雄。しかし、美術館での大規模個展は 7 年振りとなります。今回、代表作から最新作まで土屋の全貌を紹介する、日本の美術館における待望の大規模個展です。美術館ならではの精緻な展示によりアーティスト土屋公雄の創造の本質が開示されます。

② 3.11 震災との対峙

家屋の廃材、灰など現代都市の解体物を素材に、廃墟のイメージを表現に重ねてきた土屋にとって、3.11 以降の光景は、その表現が対峙すべき現実となりました。現地に何度も赴きながら、自身の表現を問うことで、本展の「夢のあとに／交差する時間」というコンセプトが構想されました。今回の発表には、大きな問いとメッセージが込められています。

③ 大観 VS 土屋公雄？

公立美術館での展示という機会を生かし、美術館コレクションと土屋作品とのコラボレーションを、常設展として開催します。作家の代表作「Moon」が、同じく月をテーマにした古今東西の優品と出合います。土屋にとっても初の挑戦となります。

④ 最新の映像作品《雨の記憶／Ancient Rain》を本邦初公開

展覧会では、創作の軌跡に土屋の幼少期からの記憶が重ねられてもいます。福井での長期撮影を行いながら、展示の重要な導入部をになう映像作品が生み出されました。記憶の風景とともに、身体的な湿り気の感覚が呼びさまされます。観る者は、土屋の個人的な体験を離れ、大きな時間の流れに包みこまれて行きます。

⑤ 多彩な関連イベント

展示会場を移動しながら、作品に合わせて曲を変えて演奏されるチェロコンサート。土屋自身によるギャラリートーク。ゲストを迎えての講演会など盛りだくさんに開催されます。

【展示予定作品】

[仮題（作品内容）]

- ① 「あの時」 AT THAT MOMENT （時計とロープによるインスタレーション）
- ② 「不在」 ABSENCE （ガラスの灰による作品）
- ③ 「雨の記憶／ANCIENT RAIN」 MEMORY OF RAIN （映像作品）
- ④ 「雨の記憶／少年時代」 MEMORY OF RAIN／BOYHOOD （雨のインスタレーション）
- ⑤ 土屋公雄作品記録映像
- ⑥ 「生きられた家」 A HOUSE WHERE I LIVED （蓄光の作品）
- ⑦ 「夢のあとに」 AFTER A DREAMS （ガラスの家）
- ⑧ 「交差する時間」 TIME CROOSING （柱 113 本によるインスタレーション）
- ⑨ 「分水嶺」 DIVIDING RIDGE （鉄フレーム内に約 50 個の椅子）
- ⑩ 「月」 HOMETOWN MOON
- ⑪ 「ガラスのバラ No.1」 THE FRAGMENT OF GLASS
- ⑫ 「ガラスのバラ No.2」 THE FRAGMENT OF GLASS
- ⑬ 「ガラスのバラ No.1」 THE FRAGMENT OF GLASS
- ⑭ 「ガラスのバラ No.2」 THE FRAGMENT OF GLASS
- ⑮ 「ガラスのバラ No.3」 THE FRAGMENT OF GLASS
- ⑯ 「ガラスのかたち」 THE FRAGMENT OF GLASS BRASS
- ⑰ 「ポートレート」 PORTRAITS （鏡のインスタレーション）
- ⑱ 「沈下する時間」 THE SINKING TIME （映像作品）
- ⑲ 「記憶の向こうへ」 BEYOND MEMORY
- ⑳ 「未現像の記憶」 UNDEVELOPED MEMORY
- 21 「無題 No.1」 UNTITLED No.1 1986 年 （ブロンズ小品）
- 22 「無題 No.2」 UNTITLED No.2 1986 年 （ブロンズ小品）

【展覧会情報】

- 1 展覧会名 **土屋公雄展 夢のあとに／交差する時間**
- 2 会期 平成 24 年 9 月 16 日（日）～10 月 21 日（日）
- 3 休館日 9 月 24 日（月）、10 月 15 日（月）
- 4 会場 福井県立美術館 福井県福井市文京 3 丁目 16-1
- 5 開館時間 午前 9 時～午後 5 時（入場は午後 4 時 30 分まで）
- 6 観覧料 一般 800 円 大高生 500 円 中小生 300 円
※30 名以上の団体は 2 割引
※学生割引は学生証の提示が必要です
※身体障害者手帳等所持者とその介護者 1 名は半額（ただし障害者手帳等に介護印のある方のみ）
- 7 主催 福井県立美術館
- 8 共催 福井新聞社
- 9 後援 福井県教育委員会

10 関連イベント

講演会 トークショー ※聴講無料

9 月 16 日（日）午後 2 時～ 講堂にて
塩田純一 氏（美術評論家、新潟市美術館館長）
土屋公雄 氏（アーティスト）

チェロコンサート ※要本展チケット

10 月 7 日（日）午後 3 時～午後 4 時 30 分 展示室にて
花崎薫 氏（チェリスト、愛知県立芸術大学准教授）

講演会 トークショー ※聴講無料

10 月 8 日（月・祝） 午後 2 時～ 講堂にて
建畠哲 氏（美術評論家、京都市立芸術大学学長）
土岡秀一 氏（美術評論家、金津創作の森館長）
土屋公雄 氏（アーティスト）

土屋公雄ギャラリートーク ※要本展チケット

9 月 17 日（月・祝）午後 2 時～、10 月 8 日（月・祝）午後 1 時～ 展示室にて

〔同時開催〕 所蔵品によるテーマ展「土屋公雄コラボレーション展 ー 月・MOON ー」

*本展チケットにてご覧いただけます

【作家略歴】

土屋 公雄（つちや・きみお）



◎土屋公雄オフィシャルサイト：<http://www.kimio-tsuchiya.com/>

- 1955 年 福井県福井市生まれ
- 1989 年 ロンドン芸術大学チェルシーカレッジ美術彫刻科修士課程修了
- 1990 年 第3回朝倉文夫賞受賞
プライマル・スピリット展（ロサンゼルスカウンティ美術館など巡回）
「ETERNITY」フランス ヴァシィビエール現代美術センターでの個展
- 1991 年 第14回現代日本彫刻展大賞受賞
- 1992 年 第13回神戸須磨離宮現代彫刻展優秀賞受賞
「所在」青山スパイラルガーデンでの個展
- 1993 年 五島記念文化賞受賞
- 1996 年 「虚構と記憶」原美術館での個展
- 1999 年 英国オナラリー賞受賞（ロンドン芸術大学より名誉学位授与）
- 2000 年 シドニーオリンピック 2000・モニュメント制作
- 2001 年 東京空襲犠牲者追悼・平和モニュメント制作
- 2002 年 第25回サンパウロ・ビエンナーレでの個展
- 2003 年 第11回本郷新賞受賞
「記憶の家/覚醒する時間」発電所美術館での個展
「UNDEVELOPED MEMORY」ダブリン ギネスアートセンターでの個展
- 2004 年 作品「記憶の領域」が文化庁買上げとなる
- 2005 年 「未現像の記憶」金津創作の森での個展
- 2006 年 日本のパブリックアート展/世田谷美術館
- 2009 年 土屋公雄 APT 設立、水と土の芸術祭にて「海拔ゼロ」プロジェクト
- 2010 年 愛知県立芸術大学プロジェクトチームを結成、
瀬戸内国際芸術祭にて「ME G I HOUSE」制作

現在

愛知県立芸術大学 教授 武蔵野美術大学 客員教授 日本大学芸術学部 客員教授



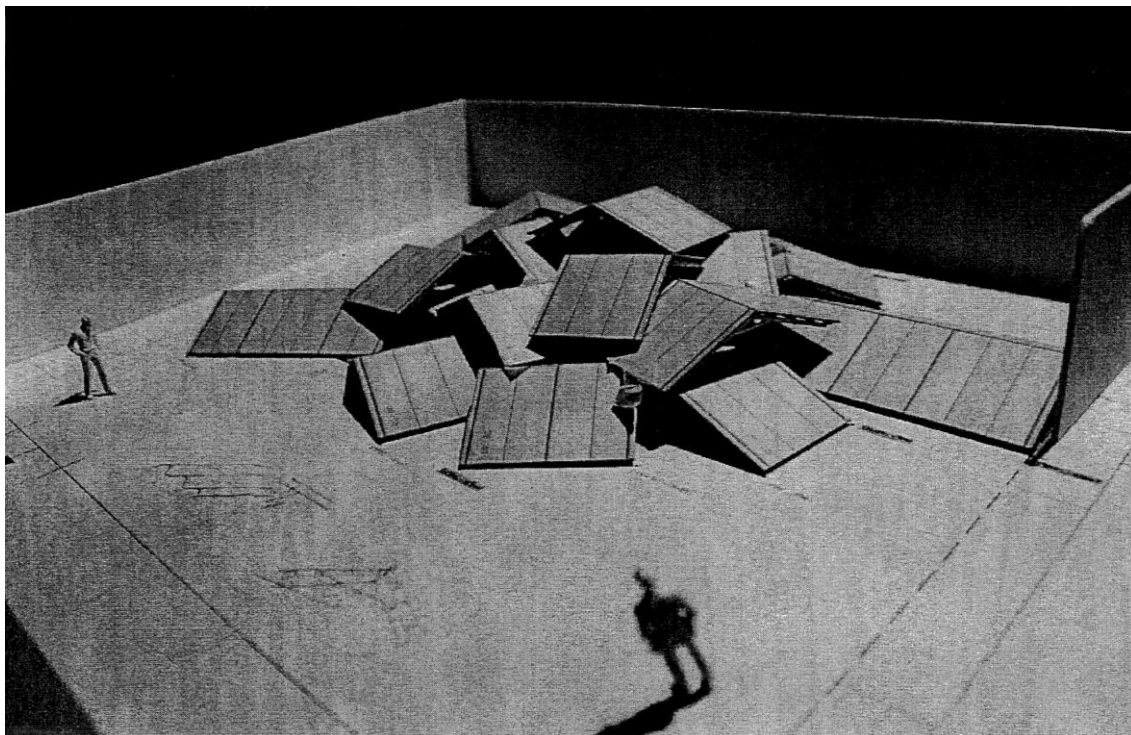
新作「夢のあとに」制作風景



新作制作風景



新作映像作品「雨の記憶／ANCIENT RAIN」より



新作「雨の記憶／少年時代」展示プラン



新作「交差する時間」展示プラン



「未現像の記憶」 2002 年 第 25 回サンパウロ・ビエンナーレ



「The Sinking Time」 2004 年 国際芸術センター青森



「不在」 1992 年 世田谷美術館

■参考図版：展示作品とは異なります。



「記憶の光」 2005 年 金津創作の森（福井）



「記憶の家ー覚醒する時間」 2003 年 発電所美術館（富山）

【お問い合わせ】

福井県立美術館

〒910-0017 福井県福井市文京 3 丁目 16-1

TEL : 0776-25-0452 FAX : 0776-25-0459

E-mail 美術館 : finearts@pref.fukui.lg.jp

HP : <http://info.pref.fukui.jp/bunka/bijutukan/bunkal.html>

担当 : 主任 (学芸員) 野田訓生 (のだ・くにお)

E-mail : k-noda-hy@pref.fukui.lg.jp

携帯電話 : 090-6377-7618